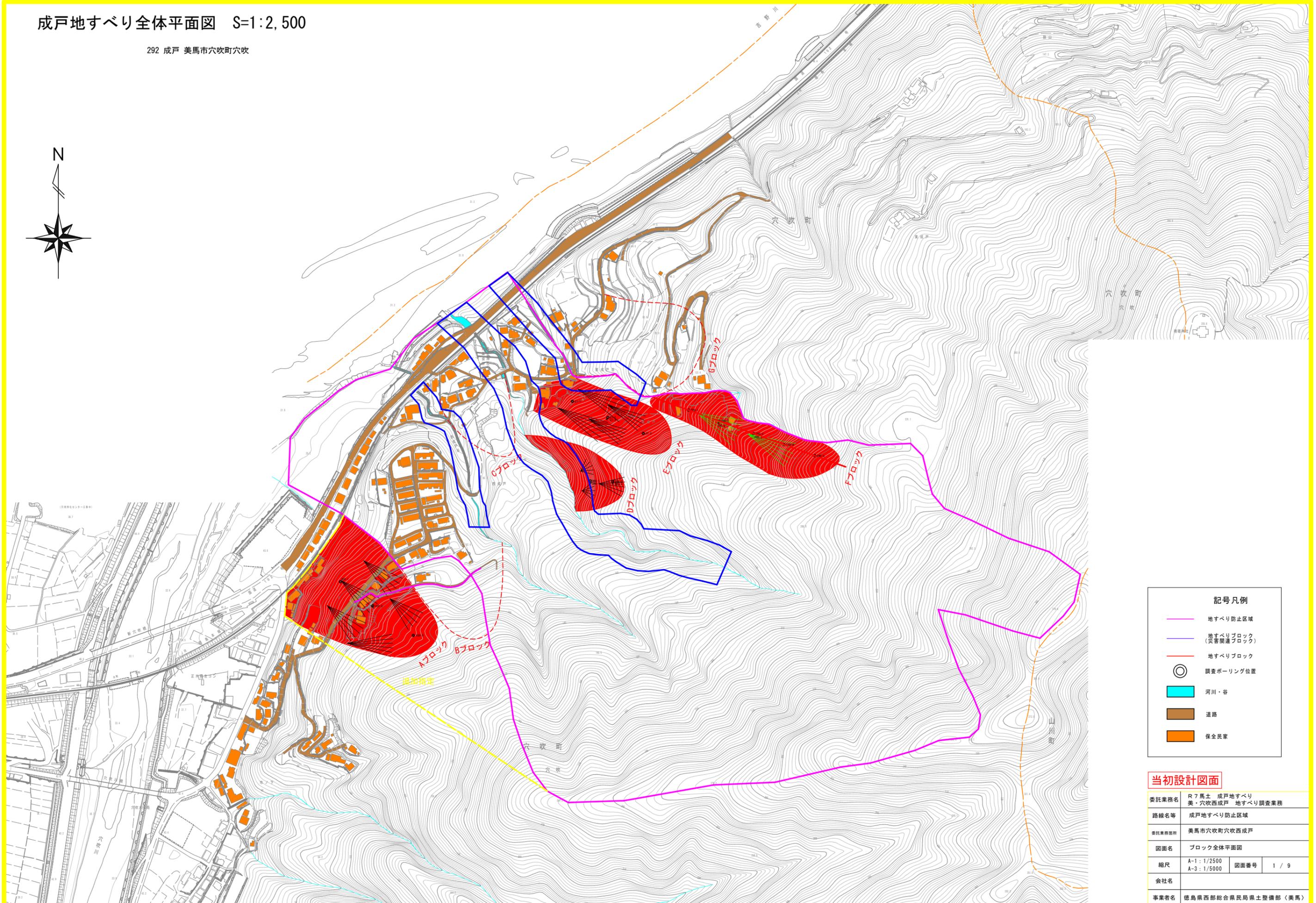


成戸地すべり全体平面図 S=1:2,500

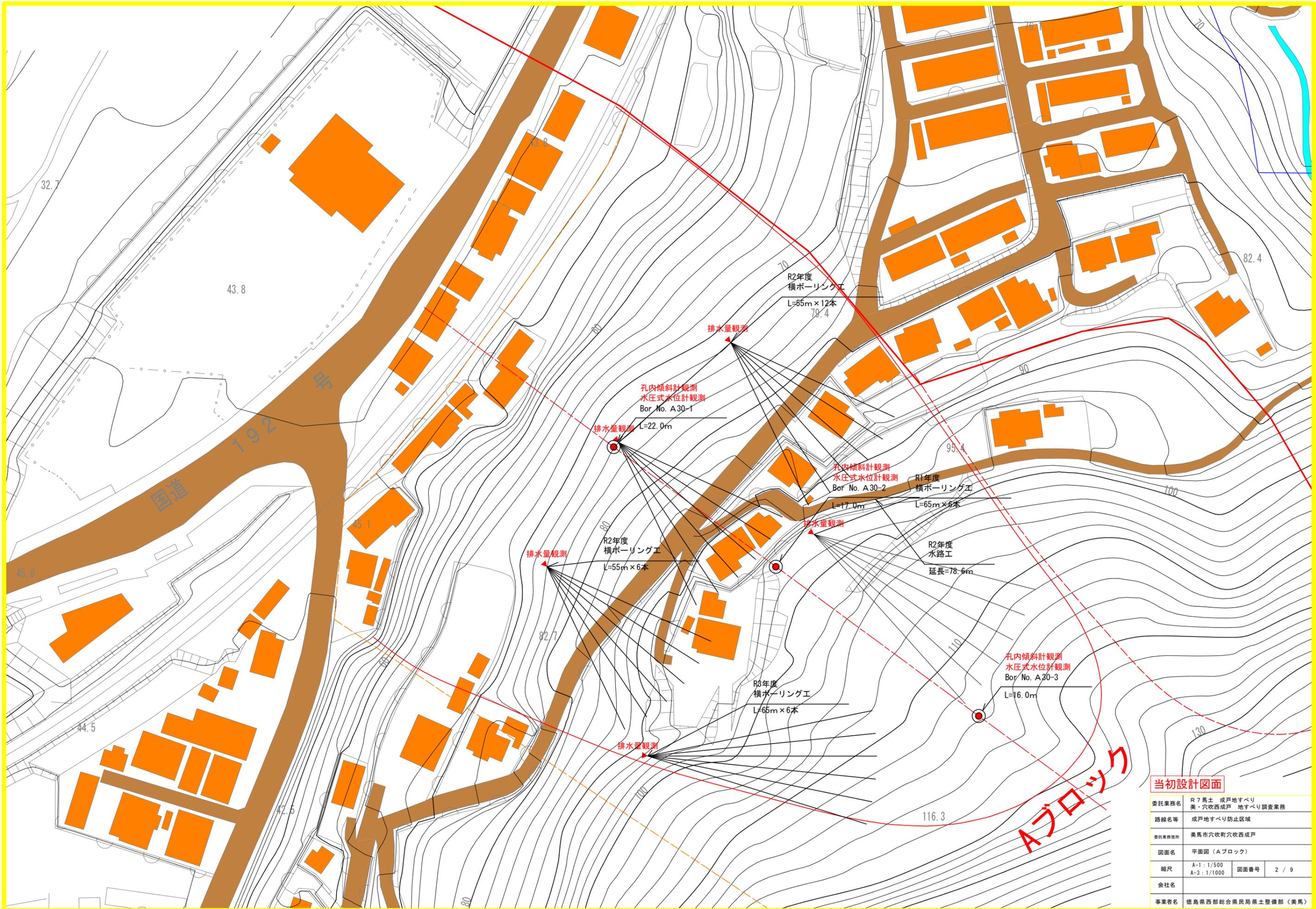
292 成戸 美馬市穴吹町穴吹



	地すべり防止区域
	地すべりブロック
	地すべりブロック
	調査ボーリング位置
	河川・谷
	道路
	保全民家

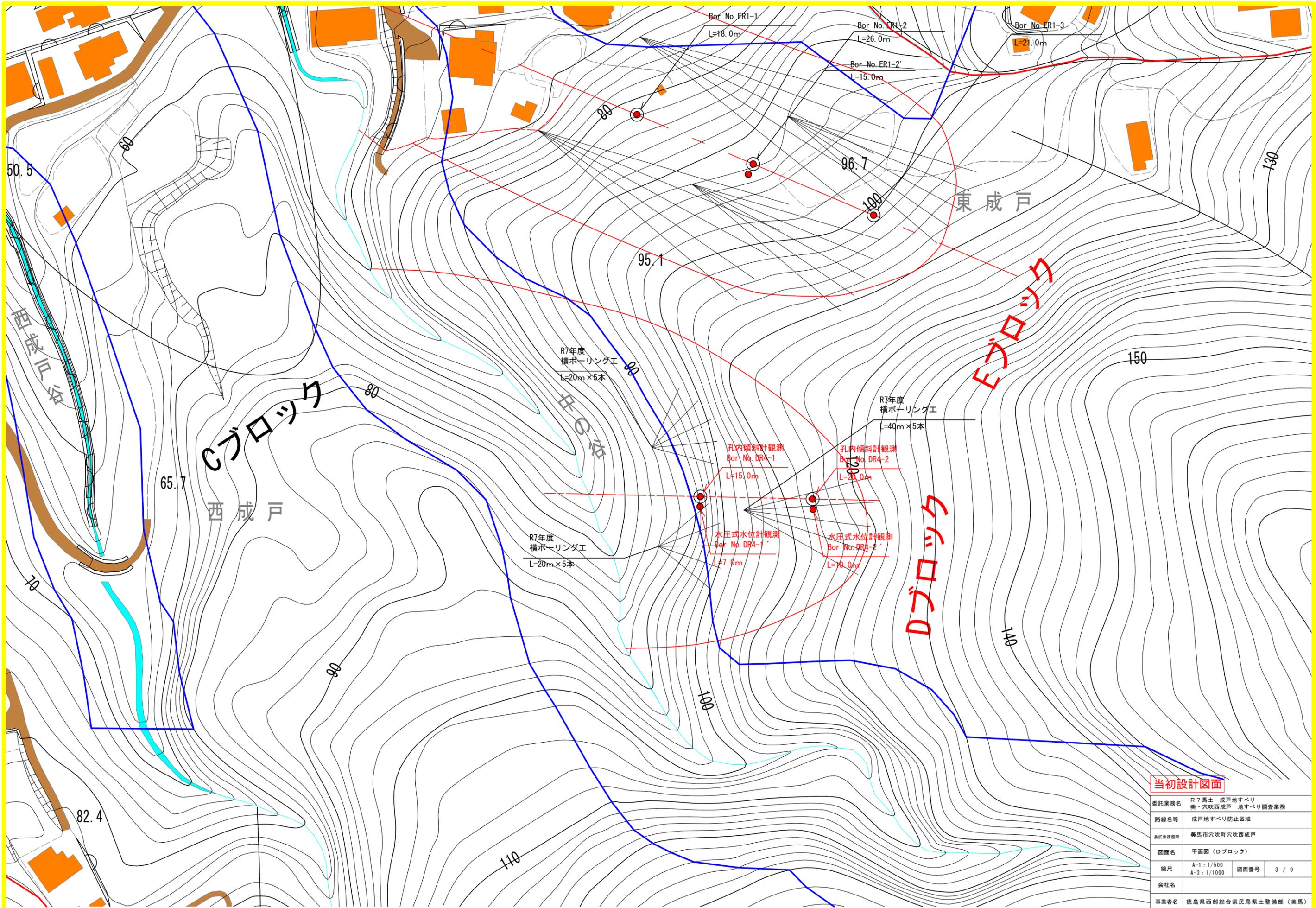
当初設計図面

委託業務名	R7馬土 成戸地すべり 美・穴吹西成戸 地すべり調査業務		
路線名等	成戸地すべり防止区域		
委託業務箇所	美馬市穴吹町穴吹西成戸		
図面名	ブロック全体平面図		
縮尺	A-1: 1/2500 A-3: 1/5000	図面番号	1 / 9
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部(美馬)		



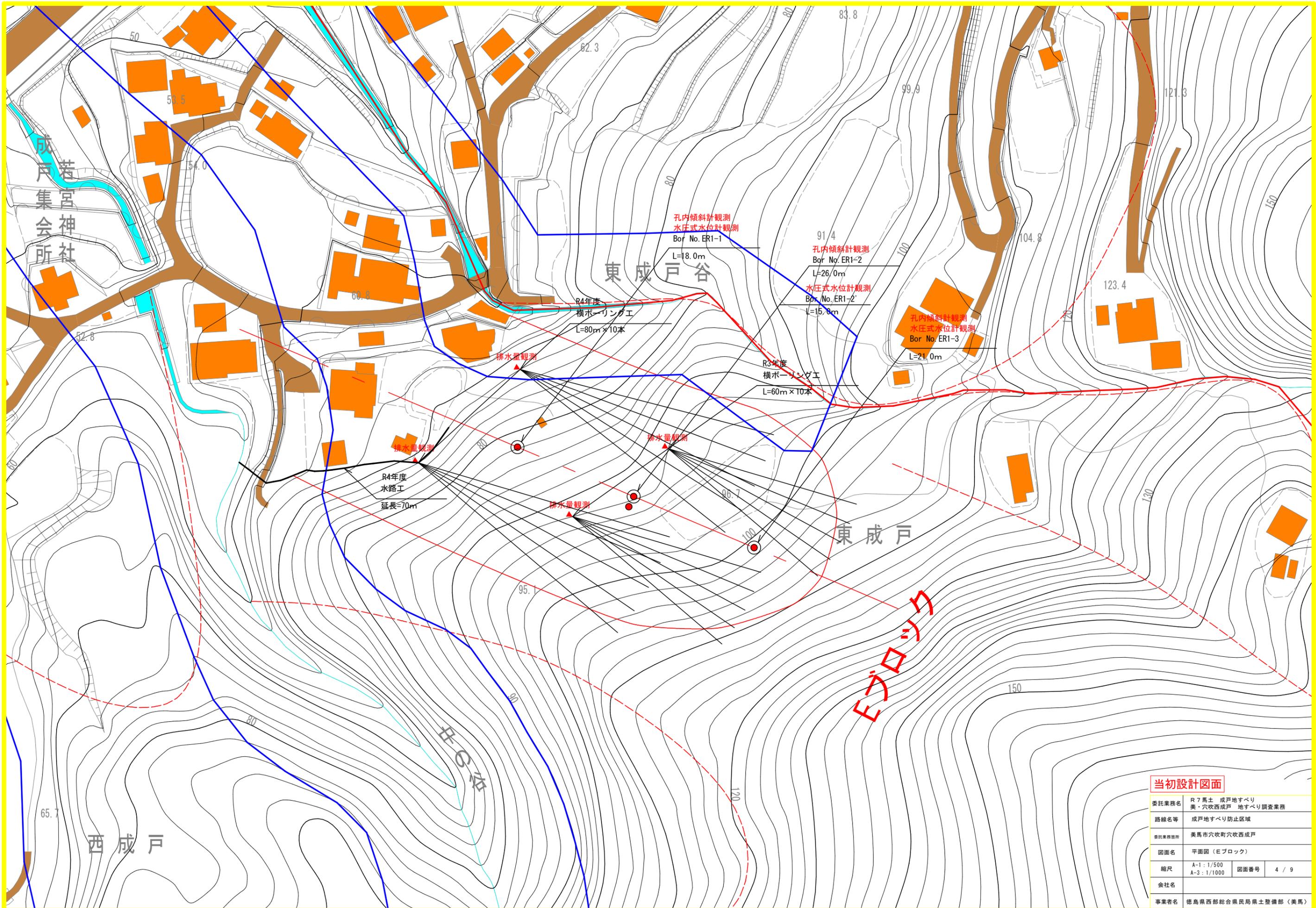
当初設計図面

委託業務名	R7馬土 成戸地すべり 美・穴吹西成戸 地すべり調査業務		
路線名等	成戸地すべり防止区域		
委託業務箇所	美馬市穴吹町穴吹西成戸		
図面名	平面図 (Aブロック)		
縮尺	A-1: 1/500	図面番号	2 / 9
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部 (美馬)		



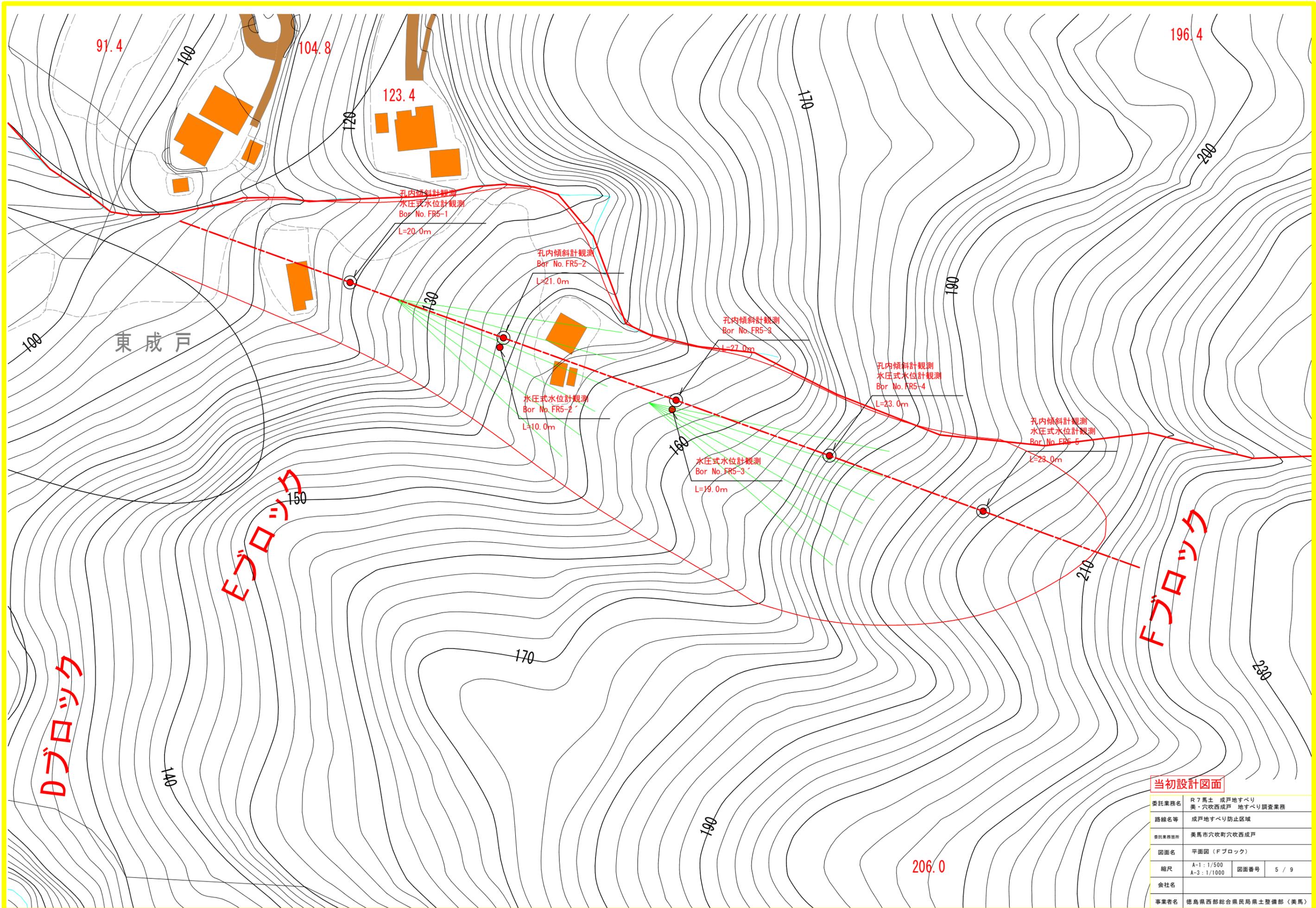
当初設計図面

委託業務名	R7馬土 成戸地すべり 美・穴吹西成戸 地すべり調査業務		
路線名等	成戸地すべり防止区域		
委託業務箇所	美馬市穴吹町穴吹西成戸		
図面名	平面図 (Dブロック)		
縮尺	A-1 : 1/500	図面番号	3 / 9
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部 (美馬)		



当初設計図面

委託業務名	R7馬土 成戸地すべり 美・穴吹西成戸 地すべり調査業務		
路線名等	成戸地すべり防止区域		
委託業務箇所	美馬市穴吹町穴吹西成戸		
図面名	平面図 (Eブロック)		
縮尺	A-1 : 1/500 A-3 : 1/1000	図面番号	4 / 9
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部 (美馬)		



Dブロック

東成戸

Eブロック

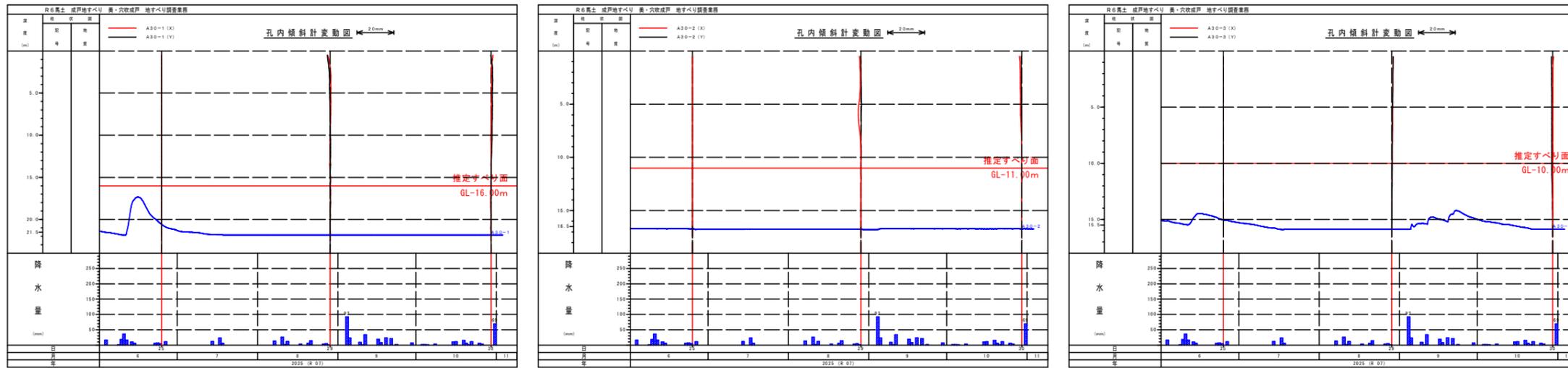
Fブロック

当初設計図面

委託業務名	R7馬土 成戸地すべり 美・穴吹西成戸 地すべり調査業務		
路線名等	成戸地すべり防止区域		
委託業務箇所	美馬市穴吹町穴吹西成戸		
図面名	平面図 (Fブロック)		
縮尺	A-1 : 1/500 A-3 : 1/1000	図面番号	5 / 9
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部 (美馬)		

Aブロック解析断面図

S=1/300 (A-1)
S=1/600 (A-3)



安定解析結果一覧表

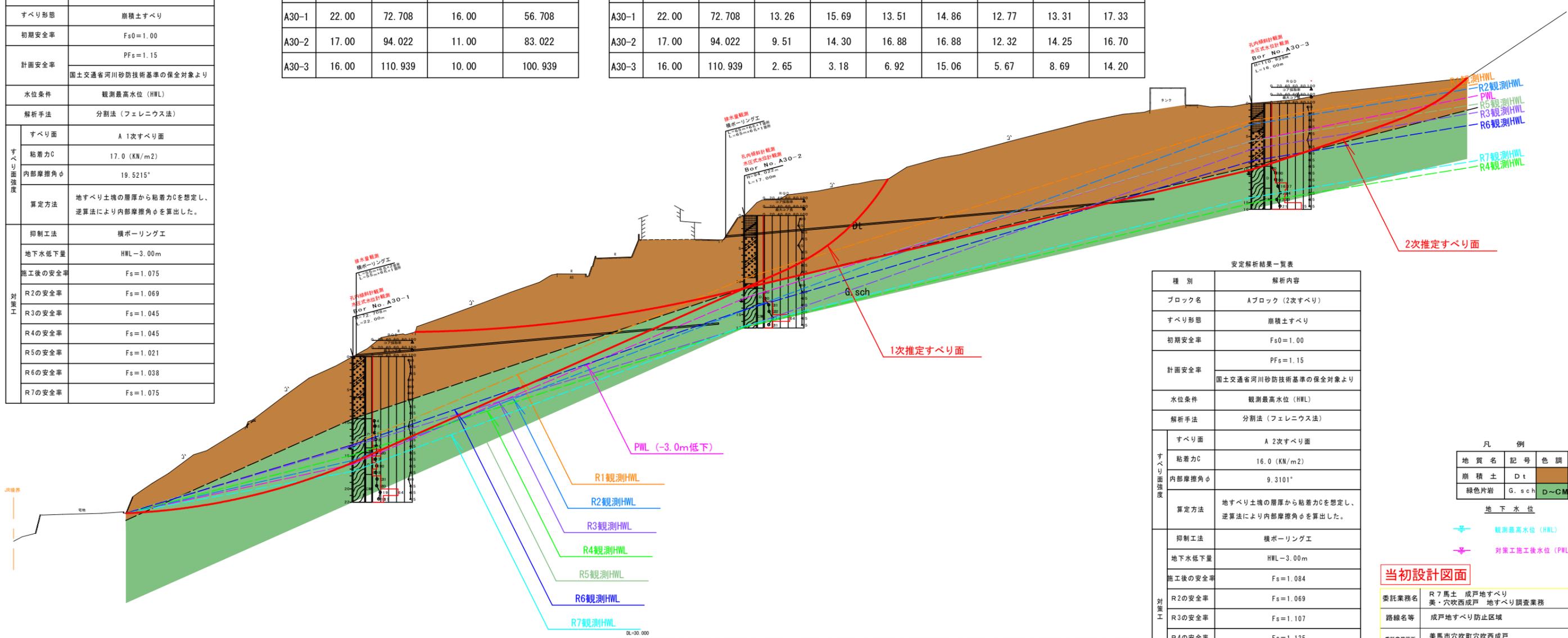
種別	解析内容	
ブロック名	Aブロック (1次すべり)	
すべり形態	崩積土すべり	
初期安全率	Fs0=1.00	
計画安全率	PFs=1.15	
	国土交通省河川砂防技術基準の保全対象より	
水位条件	観測最高水位 (HWL)	
解析手法	分割法 (フェレニウス法)	
すべり面強度	すべり面	A 1次すべり面
	粘着力C	17.0 (KN/m ²)
	内部摩擦角φ	19.5215°
	算定方法	地すべり土塊の層厚から粘着力Cを想定し、逆算法により内部摩擦角φを算出した。
対策工	抑制工法	横ポーリング工
	地下水低下量	HWL-3.00m
	施工後の安全率	Fs=1.075
	R2の安全率	Fs=1.069
	R3の安全率	Fs=1.045
	R4の安全率	Fs=1.045
	R5の安全率	Fs=1.021
	R6の安全率	Fs=1.038
R7の安全率	Fs=1.075	

すべり面一覧表

孔番	試錐長 (m)	孔口標高 (m)	すべり面深度 (GL-m)	すべり面標高 (m)
A30-1	22.00	72.708	16.00	56.708
A30-2	17.00	94.022	11.00	83.022
A30-3	16.00	110.939	10.00	100.939

孔内水位一覧表

孔番	試錐長 (m)	孔口標高 (m)	R 1 HWL (GL-m)	R 2 HWL (GL-m)	R 3 HWL (GL-m)	R 4 HWL (GL-m)	R 5 HWL (GL-m)	R 6 HWL (GL-m)	R 7 HWL (GL-m)
A30-1	22.00	72.708	13.26	15.69	13.51	14.86	12.77	13.31	17.33
A30-2	17.00	94.022	9.51	14.30	16.88	16.88	12.32	14.25	16.70
A30-3	16.00	110.939	2.65	3.18	6.92	15.06	5.67	8.69	14.20



安定解析結果一覧表

種別	解析内容	
ブロック名	Aブロック (2次すべり)	
すべり形態	崩積土すべり	
初期安全率	Fs0=1.00	
計画安全率	PFs=1.15	
	国土交通省河川砂防技術基準の保全対象より	
水位条件	観測最高水位 (HWL)	
解析手法	分割法 (フェレニウス法)	
すべり面強度	すべり面	A 2次すべり面
	粘着力C	16.0 (KN/m ²)
	内部摩擦角φ	9.3101°
	算定方法	地すべり土塊の層厚から粘着力Cを想定し、逆算法により内部摩擦角φを算出した。
対策工	抑制工法	横ポーリング工
	地下水低下量	HWL-3.00m
	施工後の安全率	Fs=1.084
	R2の安全率	Fs=1.069
	R3の安全率	Fs=1.107
	R4の安全率	Fs=1.135
	R5の安全率	Fs=1.077
	R6の安全率	Fs=1.124
R7の安全率	Fs=1.135	

当初設計図面

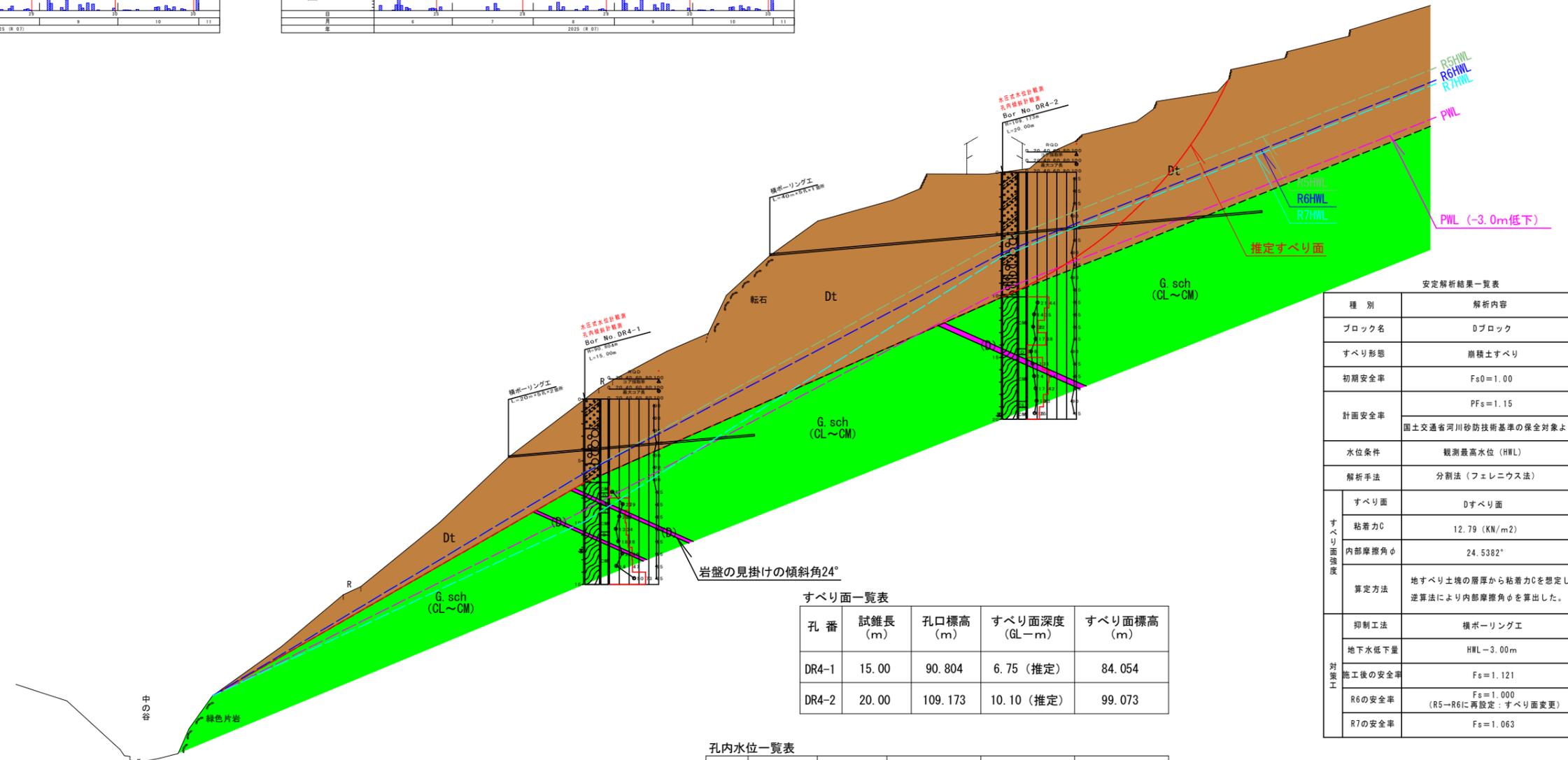
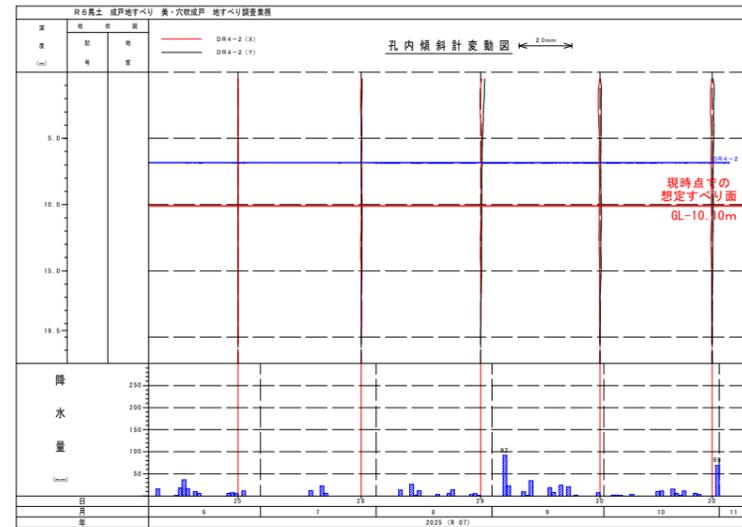
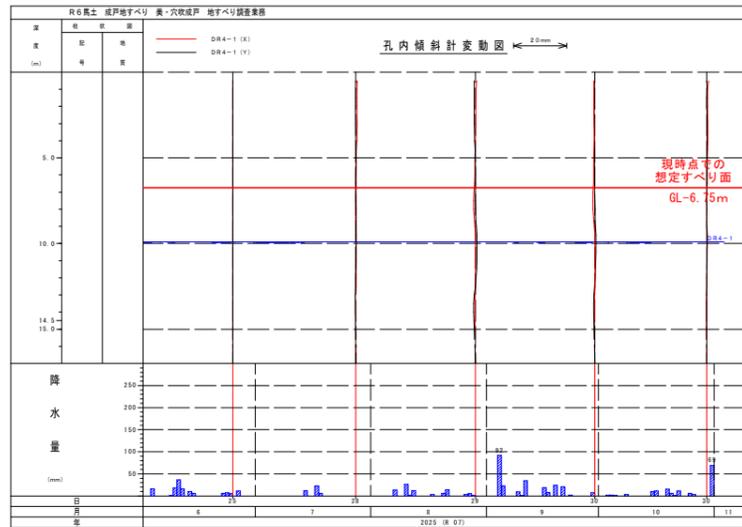
委託業務名	R7馬土 成戸地すべり 美・穴吹西成戸 地すべり調査業務
路線名等	成戸地すべり防止区域
委託業務箇所	美馬市穴吹町穴吹西成戸
図面名	解析断面図 (Aブロック)
縮尺	A-1: 1/300 A-3: 1/600
図面番号	6 / 9
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部 (美馬)

凡 例		
地質名	記号	色調
崩積土	D t	
緑色片岩	G. sch	D~GM
地下水		
観測最高水位 (HWL)		
対策工施工後水位 (PWL)		

Dブロック解析断面図

S=1/200 (A-1)

S=1/400 (A-3)



安定解析結果一覧表

種別	解析内容	
ブロック名	Dブロック	
すべり形態	崩積土すべり	
初期安全率	$Fs0=1.00$	
計画安全率	$Fs=1.15$ 国土交通省河川砂防技術基準の保安対象より	
水位条件	観測最高水位 (HWL)	
解析手法	分割法 (フェレニウス法)	
すべり面強度	すべり面	Dすべり面
	粘着力C	12.79 (KN/m ²)
	内部摩擦角φ	24.5382°
	算定方法	地すべり土塊の層厚から粘着力Cを想定し、逆算法により内部摩擦角φを算出した。
対策工	抑制工法	横ボーリング工
	地下水低下量	HWL-3.00m
	施工後の安全率	$Fs=1.121$
R6の安全率	$Fs=1.000$ (R5→R6に再設定: すべり面変更)	
R7の安全率	$Fs=1.063$	

すべり面一覧表

孔番	試錐長 (m)	孔口標高 (m)	すべり面深度 (GL-m)	すべり面標高 (m)
DR4-1	15.00	90.804	6.75 (推定)	84.054
DR4-2	20.00	109.173	10.10 (推定)	99.073

孔内水位一覧表

孔番	試錐長 (m)	孔口標高 (m)	R5観測HWL (GL-m)	R6観測HWL (GL-m)	R7観測HWL (GL-m)
DR4-1	15.00	90.804	5.94	5.97	9.91
DR4-2	20.00	109.173	5.52	6.53	6.81

凡例

地質名	記号	色調
崩積土	Dt	茶色
緑色片岩	G.sch	緑色

地下水位

- 推定最高水位 (HHWL)
- 観測最高水位 (HWL)
- 対策工施工後水位 (PWL)

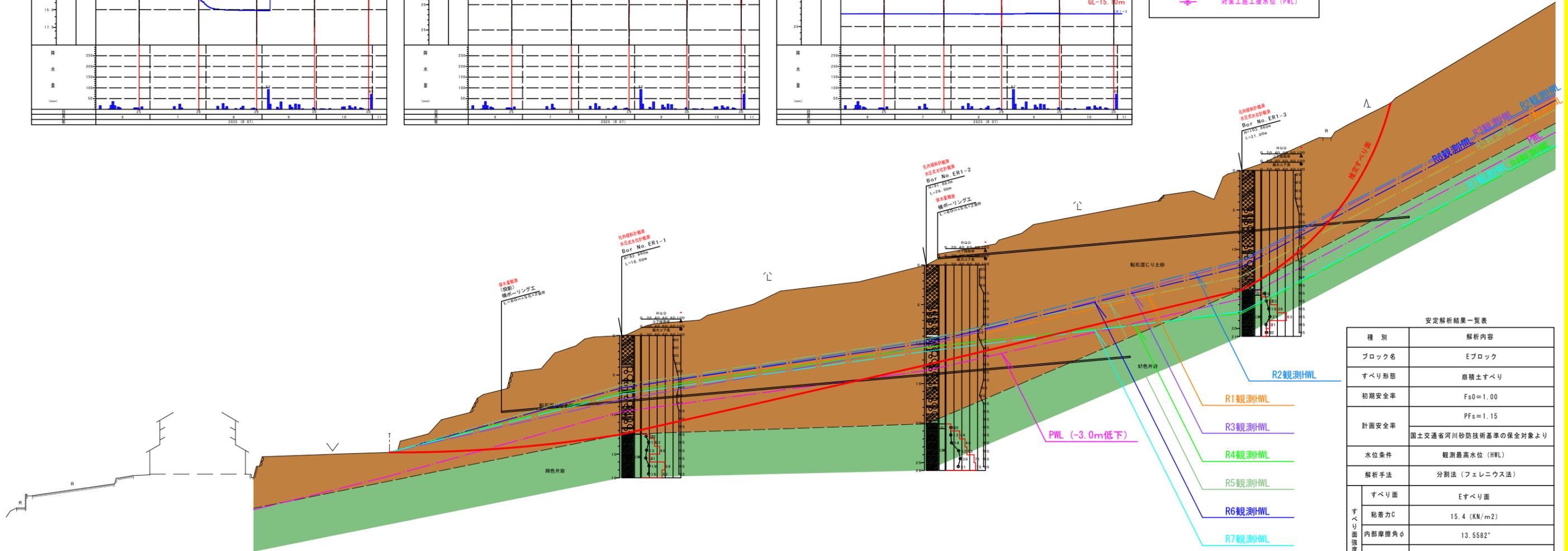
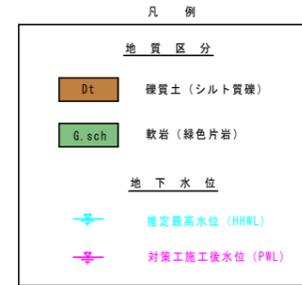
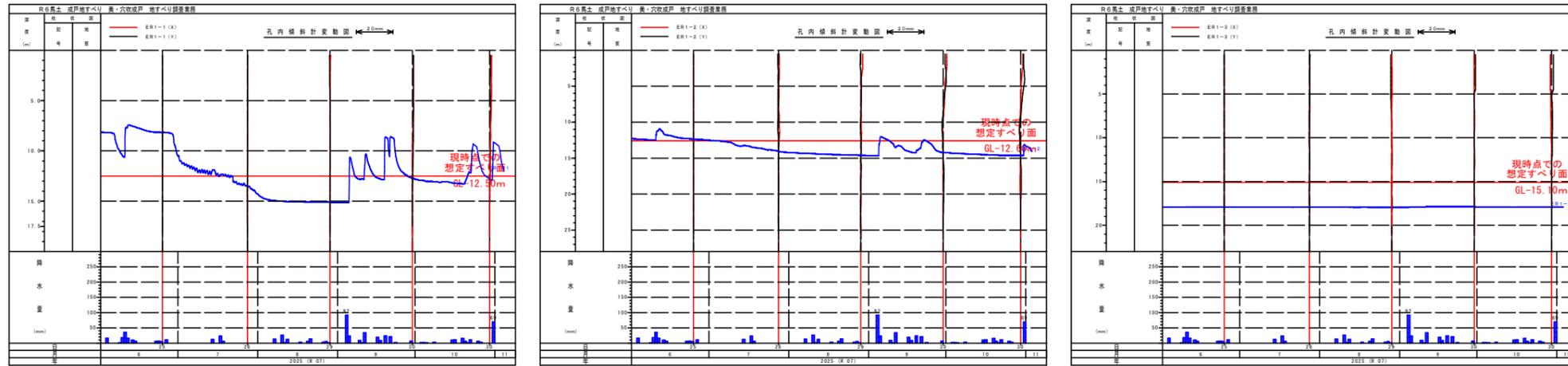
当初設計図面

委託業務名	R7馬土 成戸地すべり 美・穴吹成戸 地すべり調査業務
路線名等	成戸地すべり防止区域
委託業務箇所	美馬市穴吹町穴吹西成戸
図面名	解析断面図 (Dブロック)
縮尺	A-1: 1/200 A-3: 1/400
図面番号	7 / 9
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部 (美馬)

DL=50.000

Eブロック解析断面図

S=1/250 (A-1)
S=1/500 (A-3)



安定解析結果一覧表

種別	解析内容	
ブロック名	Eブロック	
すべり形態	崩積土すべり	
初期安全率	$F_s = 1.00$	
計画安全率	$F_s = 1.15$	
水位条件	観測最高水位 (HWL)	
解析手法	分割法 (フェレニウス法)	
すべり面強度	すべり面	Eすべり面
	粘着力C	15.4 (KN/m ²)
	内部摩擦角φ	13.5582°
算定方法	地すべり土塊の層厚から粘着力Cを想定し、逆算法により内部摩擦角φを算出した。	
対策工	抑制工法	横ボーリング工
	地下水低下量	HWL-3.00m
	施工後の安全率	$F_s = 1.118$
	R3の安全率	$F_s = 1.027$
	R4の安全率	$F_s = 1.070$
	R5の安全率	$F_s = 1.014$
	R6の安全率	$F_s = 1.012$
R7の安全率	$F_s = 1.079$	

すべり面一覧表

孔番	試錐長 (m)	孔口標高 (m)	すべり面深度 (GL-m)	すべり面標高 (m)
ER1-1	18.00	82.960	12.50	70.460
ER1-2	26.00	91.883	12.60	79.283
ER1-3	21.00	103.860	15.10	88.760

孔内水位一覧表

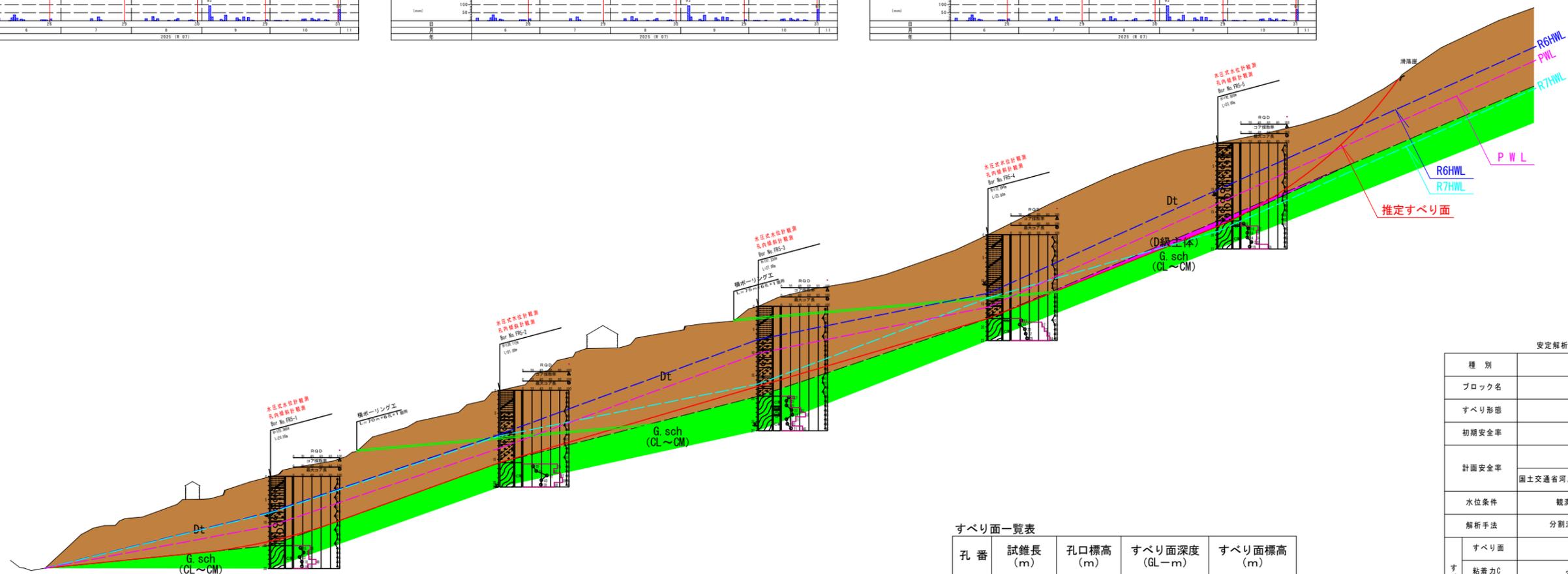
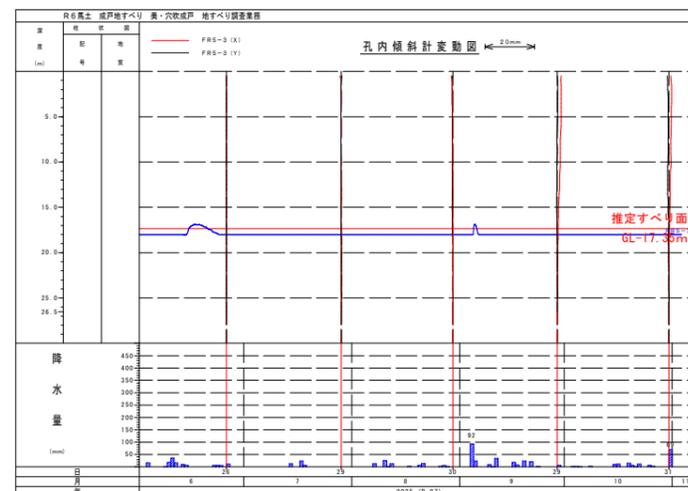
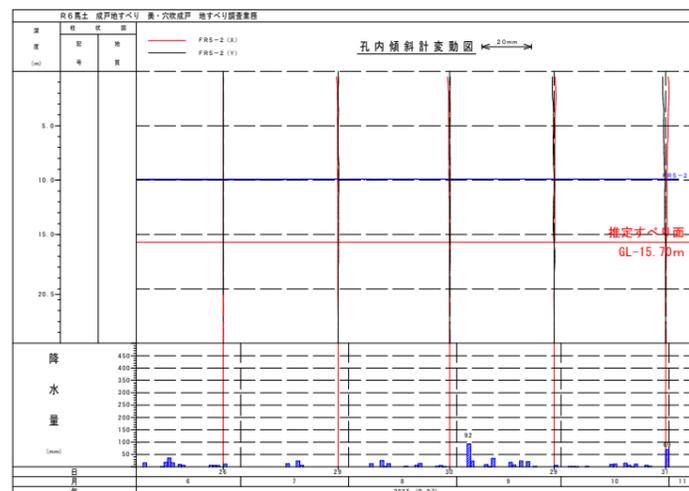
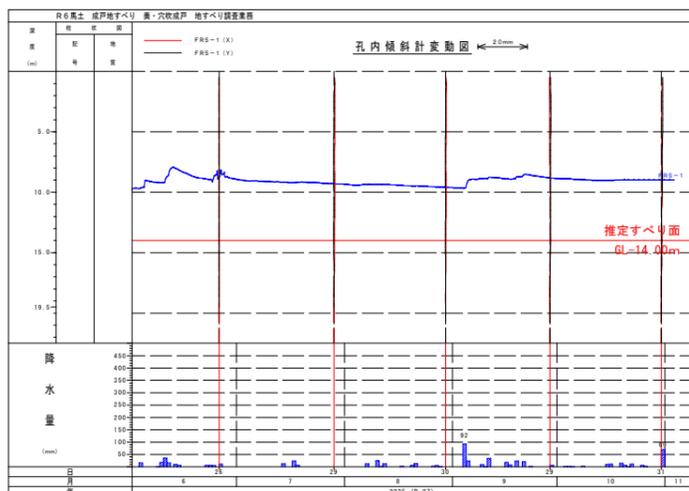
孔番	試錐長 (m)	孔口標高 (m)	R1 HWL (GL-m)	R2 HWL (GL-m)	R3 HWL (GL-m)	R4 HWL (GL-m)	R5 HWL (GL-m)	R6 HWL (GL-m)	R7 HWL (GL-m)
ER1-1	18.00	82.960	6.63	6.62	8.10	7.15	6.25	6.62	7.43
ER1-2	26.00	91.883	10.35	9.55	10.22	10.40	9.32	9.86	10.92
ER1-3	21.00	103.860	13.23	11.35	11.60	18.08	13.38	12.19	17.87

当初設計図面

委託業務名	R7馬土 成戸地すべり 美・穴吹西成戸 地すべり調査業務		
路線名等	成戸地すべり防止区域		
委託業務箇所	美馬市穴吹町穴吹西成戸		
図面名	解析断面図 (Eブロック)		
縮尺	A-1: 1/250 A-3: 1/500	図面番号	8 / 9
会社名			
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部 (美馬)		

Fブロック解析断面図

S=1/500 (A-1)
S=1/1000 (A-3)



安定解析結果一覧表

種別	解析内容	
ブロック名	Fブロック	
すべり形態	崩積土すべり	
初期安全率	$Fs0=1.00$	
計画安全率	$Fs=1.15$	
	国土交通省河川砂防技術基準の保安対象より	
水位条件	観測最高水位 (HWL)	
解析手法	分割法 (フェレニウス法)	
すべり面強度	すべり面	Fすべり面
	粘着力C	20.33 (KN/m ²)
	内部摩擦角φ	18.8412°
	算定方法	地すべり土塊の層厚から粘着力Cを想定し、逆算法により内部摩擦角φを算出した。
対策工	抑制工法	横ボアリング工
	地下水低下量	HWL-3.00m
	施工後の安全率	$Fs=1.117$
R7の安全率	$Fs=1.140$	

すべり面一覧表

孔番	試錐長 (m)	孔口標高 (m)	すべり面深度 (GL-m)	すべり面標高 (m)
FR5-1	20.00	120.396	14.00	106.396
FR5-2	21.00	139.112	15.70	123.412
FR5-3	27.00	157.330	17.35	139.980
FR5-4	23.00	172.890	18.20	154.690
FR5-5	23.00	192.800	18.10	174.700

孔内水位一覧表

孔番	試錐長 (m)	孔口標高 (m)	R6HWL (GL-m)	R7HWL (GL-m)
FR5-1	20.00	120.396	7.73	7.89
FR5-2	21.00	139.112	9.54	9.90
FR5-3	27.00	157.330	7.18	16.85
FR5-4	23.00	172.890	12.73	13.74
FR5-5	23.00	192.800	10.14	19.19

凡例

地質名	記号	色調
崩積土	Dt	茶色
緑色片岩	G.sch	緑色
緑色片岩	G.sch	緑色 (CL~CM)

地下水位

- 推定最高水位 (HHWL)
- 観測最高水位 (HWL)
- 対策工施工後水位 (PWL)

当初設計図面

委託業務名	R7馬土 成戸地すべり 美・穴吹西成戸 地すべり調査業務
路線名等	成戸地すべり防止区域
委託業務所	美馬市穴吹町穴吹西成戸
図面名	解析断面図 (Fブロック)
縮尺	A-1: 1/500 A-3: 1/1000
図面番号	9 / 9
会社名	
事業者名	徳島県西部総合県民局県土整備部 (美馬)

DL=90.000

